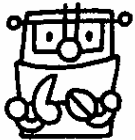


## オリオン座とカシオペヤ座の動きを教えて



オリオン座は東から出て西にしずみ、カシオペヤ座は北極星を中心に、時計の針とぎやく回りに回っているのさ。

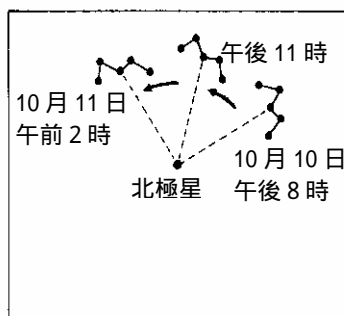
オリオン座は、真東から出て、真西へしずむ

南の空や真上の空の星座は、形はそのまま、少しずつ東から西へ位置が変わっていくのがわかります。オリオン座は、真ん中に並んだ3つの星が、真東から出て、南の空を通り、真西にしずむ星座です。

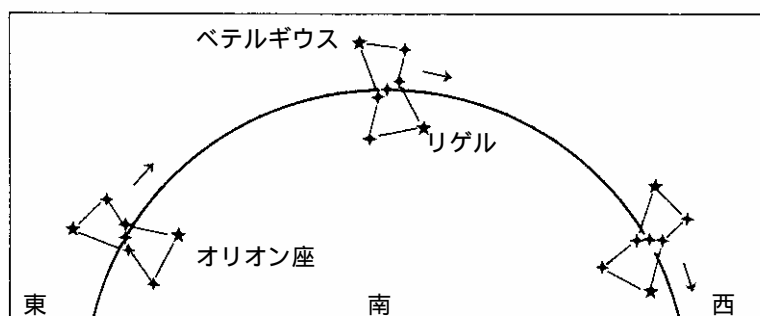
北の空の星座は、北極星の周りを時計の針とぎやく回りに回転している

カシオペヤ座が見える北の空は、ほかの方角とちがった星の動き方をします。ほとんど動かない北極星を中心にして、時計の針とぎやく回りに円を描くように動いています。

カシオペヤ座は、午後8時ごろ観察すると、秋から冬にかけては、北極星の上の方に、さかさのWの形で見られ、春から夏にかけては、地平線の近くで西から東の方へ動いて見えます。北の空の星座は、1日(24時間)で北極星の周りを1回転(360度動く)しながら少しずつ位置が変わります。360度を24で割ると、1時間に、北極星を中心に、ほぼ15度動くことがわかります。



< カシオペヤ座の1日の動き >



< オリオン座の1日の動き >